

フォレスターのリコールについて

平成 29 年 3 月 30 日、富士重工業株式会社より、国土交通省にフォレスターのリコールを届け出いたしました。

リコール届出番号	4006	リコール開始日	準備でき次第
不具合の部位(部品名)	エアバッグ装置(インフレーター)		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	助手席用エアバッグのインフレーター(膨張装置)において、ガス発生剤の吸湿防止が不適切なため、温度および湿度変化の繰り返しによりガス発生剤が劣化することがある。このため、エアバッグ展開時にインフレーター容器が破損するおそれがある。		
改善措置の内容	全車両、助手席用エアバッグインフレーターを対策品に交換する。 なお、部品が供給できない場合には、暫定措置として、助手席用エアバッグの機能を停止し、助手席サンバイザ部に当該エアバッグが作動しない旨の警告を表示する。		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
スバル	CBA-SH5	「フォレスター」	SH5- 046655～SH5 - 051852 平成 22 年 1 月 7 日～平成 22 年 4 月 14 日	145	
	DBA-SH5		SH5- 046610～SH5 - 064139 平成 22 年 1 月 6 日～平成 24 年 6 月 8 日	13,557	
	CBA-SH9		SH9- 002001～SH9 - 004281 平成 22 年 10 月 1 日～平成 24 年 5 月 28 日	988	
	DBA-SHJ		SHJ- 002001～SHJ - 026050 平成 22 年 10 月 1 日～平成 24 年 6 月 13 日	19,371	
	(計 4 型式)	(計 1 車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成 22 年 1 月 6 日～平成 24 年 6 月 13 日	(計 34,061 台)	

※対象車の車台番号及び製作期間の範囲には、対象にならない車両も含まれる場合がありますので、詳しくは最寄りの販売店にお問い合わせください。